

平成29年度教育交流事業について

1 中国徳陽市教育交流

(1) 目的

本市の友好都市である中国四川省徳陽市との間で、児童生徒を相互に派遣し、交流することにより、友好親善を深め、児童生徒の国際的視野を広める。

(2) 概要

平成8年度から小中学生を隔年で派遣し合い、表敬訪問、交流校訪問、ホームステイ等の交流活動を行っている。今年度は、本市の小中学生を徳陽市に派遣する。(平成20年度は四川大地震、平成21年度は新型インフルエンザのため受入れを延期、平成25年度は鳥インフルエンザ、平成26年度は外務省の海外渡航情報における大気汚染に関する注意喚起のため派遣を延期。)

(3) 派遣時期

平成29年8月16日(水)～20日(日) 5日間

(4) 参加者

10人(団長、副団長、小中学生8人)

2 北広島市教育交流

(1) 目的

本市の姉妹都市である北広島市との間で、児童生徒を「子ども大使」として相互に派遣し、交流することにより、児童生徒の視野を広げ、友好の精神を培い、両市の発展に資する。

(2) 概要

昭和63年度から小学生と中学生を隔年で派遣し交流してきたが、北広島市との協議により、平成24年度から小中学生混成団を毎年派遣し交流することとなった。訪問先では、市長・市議会議長表敬、市内見学、交流校でメッセージや交流作品の交換などの行事を行っている。

派遣	○派遣時期 8月23日(水)～25日(金) ○派遣者 東広島市の小学生9人、 中学生7人、引率4人	次の各校から1人ずつ 【小学校】西条、吉川、河内、御菌宇、河内西、 三永、西志和、寺西、八本松 【中学校】中央、八本松、福富、高美が丘、豊 栄、河内、安芸津
受入	○受入時期 8月3日(木)～6日(日) (4日午後～6日は広島市滞在) ○学校訪問予定日 8月4日(金) 午前中 ○来訪者 北広島市の小学生8人、 中学生6人、引率4人	派遣校を中心に選定した小学校8校と中学校6校が1人ずつ受入れ